

重点目標一覧表（中間報告調書）

担当部局名	政策企画部
-------	-------

【平成27年度重点目標】

重点目標	地方創生に向けた施策の総合的な推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
1	第二次上田市総合計画の策定 まち・ひと・しごと創生上田市版総合戦略と人口ビジョンの策定 ・市民、産官学金労等の意見調整のもと市推進本部・部会により策定推進 上田地域定住自立圏共生ビジョンの進捗管理、検証、見直し 長野市、松本市、上田市とのトライアングル連携事業の推進 上田市のより良い教育環境づくりを目指す総合教育会議推進と大綱作成 長野大学の公立大学法人化要望に対する対応 ・長野大学公立大学法人化検討委員会の開催と報告書のとりまとめ 高等教育機関の誘致	9月市議会に上程 人口ビジョン7月、総合戦略9月までに策定 ・推進協議会5月設置、パブリックコメント7月実施 首長意見交換会実施、共生ビジョン見直し 2事業以上の連携事業の実施 5月会議スタート、年度内に教育大綱策定 6月までに検討委員会報告書とりまとめ 誘致に向けた環境整備	総合計画審議会の最終答申を基に9月議会に計画（案）を上程し、可決 市民、産官学金労等からなる地方創生有識者会議を8月に設置し、これまで2回の会議で意見を聴取。市独自推計による人口ビジョンとともに10月中の策定を目指し調整中 幹事会にて地方創生について協議。26年度実績と27年度実施予定事業を取りまとめ進捗状況を把握 松本市との相互乗り入れバスの運行を協議。長野市と真田丸放送を契機を捉え、観光面で連携 5月と8月に総合教育会議を開催し、教育大綱の構成及び今後協議・調整していく政策課題を確認 5月にパブリックコメントを実施したほか、前年度5回、今年度3回の検討委員会を開催し、6月、検討結果を市長に報告。平成29年4月の公立大学法人化を視野に準備を進めている。 8月に新潟薬科大学が示した上田キャンパスとして市内に薬学部を設置したいとの意向を市議会全員協議会に報告
重点目標	大河ドラマ「真田丸」によるシティプロモーションの実践		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
2	全庁体制による（仮称）上田市シティプロモーション計画策定の検討 NHK大河ドラマ放送に向けたおもてなし関連事業の実践 ・前年に検討した誘客宣伝、おもてなしなど推進協議会事業の実施 ラグビーワールドカップキャンプ地誘致の取組 ・キャンプ地を誘致する会と連携した誘致活動の実施 移住・定住促進のための効果的な情報発信 ・空き家バンクの活用 ・空き家バンクを活用した移住者獲得	計画策定の検討 ・ドーム館の設置（2カ年で40万人） ・海外視察1回、イベント支援2回 ・物件登録40件、利用者登録50件 ・移住実現者10世帯	計画策定に向けて、室内協議を継続して実施 ・大河ドラマ「真田丸」上田市推進協議会において、ドーム館設置工事及び企画運営業務について契約を締結 ・10月からのドーム館入館チケット販売に向け、旅行代理店等への販売計画を作成 ・キャンプ地を誘致する会において、4/25に「RWC2019キックオフイベントin信州上田」開催 ・8/11～15に、イングランド大会親善大使として来日したSt paul's校に向けて、菅平PR活動を実施 9月末現在 ・登録物件33件 ・利用者登録38件 ・移住世帯4件
重点目標	サントミュージゼを拠点とした文化創造都市実現に向けての「育成・市民協働・鑑賞」事業の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
3	文化創造都市と「育成」事業の推進 市民と共に歩む施設を目指した「市民協働」事業の推進 魅力ある「鑑賞」事業の推進 広報宣伝活動の推進 事業経費の確保	市内全小学校25校、9地域でのワークショップ、コンサートの開催「子どもアトリエ」講座等40回開催 市民協働の充実と市民提案36事業の実施 市民要望を参考とした15回の自主事業公演と7回の展覧会を実施 HP、広報、マガジン等の活用 補助金、助成金、企業協賛金等の活用	市内小学校13校、4地域の公民館等でクラスコンサート、ふれあいコンサートを実施した。 「子どもアトリエ」講座等については、9月末までに50回開催され順調に進捗している。 サポーターの募集を行い、昨年度からの継続者30名に加え13名の新規登録があった。 市民提案の26事業を実施した。 ホールでの自主事業6公演と美術館での3回の特別展覧会を開催した。 専用HPを作成し、広報うえだにて毎月情報を掲載、新聞・ラジオ・テレビ等で随時イベントの情報提供を行っている。 補助金、助成金等に申請し、5事業の採択を受けた。
重点目標	地域公共交通の確保・維持と「乗って残す」を基本とした公共交通活性化の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
4	運賃低減バスの実証運行と積極的な利用促進 まちなか循環バスの導入 別所線の平成28年度以降の公的支援のあり方の検討 別所線の安全対策の推進 別所線電車存続に向けた利用促進 公共交通網形成計画素案の策定	輸送人員：実証運行前の25%増 平成27年10月実証運行開始 平成28年度以降の公的支援のあり方検討 安全運行のための設備投資・修繕の計画的推進 輸送人員120万人の確保 公共交通網形成計画素案の策定	市内17路線で運賃低減バスの実証運行を継続中（4～8月までの輸送人員 実証運行前の24.5%増） 10月1日からまちなか循環バスの運行開始 8月に鉄道事業者から安全対策の設備投資計画が提出され、内容の精査を行い、支援のあり方等を検討中 上田電鉄㈱との運行協定に基づき、安全対策事業を実施中 関係団体等と連携しながらイベント等の開催、別所線存続支援キャラクターを活用した利用啓発活動を実施 8月に調査業務委託契約を締結し、計画素案策定に向けて検討中
重点目標	合併10周年記念事業の推進		
重点目標	具体的な重点取組項目（箇条書き）	期限・数値目標等	進捗状況・進捗度
5	記念事業の企画・立案 ・実施期間の設定、記念式典開催日の決定、準備期間を含むスケジュールの策定 ・庁内推進体制の整備、市民との連携 ・ハード事業、ソフト事業の検討（冠事業他） 記念事業の実施 ・平成28年3月6日（合併10周年記念日）の取組	・5月までにスケジュール策定 ・12月までに推進体制の整備 ・12月までに事業内容を決定	実施期間設定済み（H28.1.1～H29.3.31）、記念式典開催日決定済み（H28.6.25、サントミュージゼ）、スケジュール策定済み 実施事業確定（H27年10月）後、取組む予定 市主催事業はH27年10月に選定予定、市民主催事業は応募受付中、冠事業は随時受付中 記念式典を平成28年6月25日に開催するため、3月6日については、新聞（3/6朝刊）、広報紙（3/1号）、市HPへの掲載、本庁舎、各地域自治センター、パレオへの懸垂幕等の掲示（必要経費は、9月補正予算に計上）

評価基準 [] : 目標を上回る進捗 [] : 目標どおり進捗 [] : 未進捗の部分あり [x] : 全て目標未進捗

市長指示事項 ・サントミュージゼを利用したアーティスト・著名人の声、サインコレクションの展示等工夫すること。・地方創生に向けた施策は、上田市独自のものを作り上げ、積極的に課題に対応すること。・シティプロモーション事業の実践は、効果的に取り組むこと。・移住者の把握について庁内関係機関と連携し取り組むこと。・文化創造都市実現に向けた育成事業については、子ども向けに力を入れること。・バスの輸送人員は50%増の実現を目指すこと。・合併10周年事業は、範囲、事業内容を研究し実施すること。
